



【業界初】5年連続で東京都スポーツ推進企業に認定！

2019年12月24日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：金杉 恭三)は、「明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートする『特色ある個性豊かな会社』」を目指し、全社を挙げて障がい者スポーツ支援に取り組んでおり、業界で初めて5年連続となる東京都スポーツ推進企業[※]へ認定されましたのでお知らせします。

1. 背景

当社は、2006年に(一社)日本車椅子バスケットボール連盟日本代表の公式スポンサーを締結し、以来、2014年に(公財)日本障がい者スポーツ協会の公式パートナー契約を締結、2016年に(一社)日本身体障がい者水泳連盟のオフィシャルスポンサー契約を締結する等、障がい者スポーツ支援に取り組んできました。また、2019年度4月にはプロランナー川内優輝選手と所属契約を締結し、マラソンを通じて日本全国を盛り上げ、地域貢献につなげようという川内選手と当社が共同で取り組む全国行脚プロジェクト「マラソンキャラバン」を新たに開始しました。

全国各地で「観て、感じて、考える」をスローガンとした社員による大会応援を開催し、その活動を通じて得た多くの知見を、現在の取り組みにつなげています。

2. 主な取り組み内容

当社は、障がい者スポーツ支援や社員参加のスポーツ活動、社内健康増進の取り組みなど、支援部門44取り組み、実践部門5取り組みを申請しました。とりわけ、評価の高かった支援部門の主な取り組みは以下の通りとなります。

- 【新規】
- ①プロランナー川内優輝選手への支援 (所属契約)
 - ②「マラソンキャラバン」を通じた地域貢献
 - ③アスリート雇用の評価指標の新設
 - ④所属オリパラ選手の相互交流および社員との交流
 - ⑤海外現地法人によるパラスポーツ支援
 - ⑥企業トップによる国際大会への応援取り組み
 - ⑦TT 彩たま (卓球) への支援活動
 - ⑧東京都教員向け「障がい者スポーツカリキュラム」の実施
 - ⑨中学校修学旅行カリキュラム 所属パラアスリートとの交流

- 【継続】
- ①「アスリート雇用」(障がい者選手14名、健常者選手5名) ※11月30日現在
 - ②全国での「スポーツ大会への社員応援」の実施
 - ③全国での「スポーツ大会での運営ボランティア」の実施
 - ④所属アスリートによる「自治体での障がい者スポーツと共生社会の理解活動」
 - ⑤所属アスリートの教育を狙いとした「アスリート研修会」の実施
 - ⑥上智大学での「提携講座(障がい者スポーツ関連科目)」の設置

ほか全35取り組み

なお、当社の障がい者スポーツ支援の取り組みについては、障がい者スポーツ支援 web サイト「AD Challenge Support」にてご覧いただけます。今後も全国であらゆる障がい者スポーツ支援の取り組みを行っていきます。



障がい者スポーツ
応援サイト

ADチャレンジ 検索



※東京都スポーツ推進企業とは

2015年度から東京都が制定した制度。従業員のスポーツ活動促進に向けた優れた取組やスポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等「東京都 スポーツ推進企業」として認定し広く都民に周知することで、企業におけスポーツ活動を推進も、スポーツに対する社会的気運の醸成を図り、2020年に向けて「スポーツ都市東京」を実現することを目的しています。

東京都スポーツ推進企業として認定された企業のうち、特に社会的な影響や波及効果の大きな取組をしている企業等を「東京都スポーツ推進モデル企業」として10社程度選定し、表彰します。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

